

挑戦者たちが語る 地域発イノベーション

2012年

3/17



13:30~17:30

入場無料

開催会場

仙台国際センター 萩

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山 TEL(022)265-2211

- シンポジウムの詳細、申込み方法については裏面をご覧ください。
- お申込み締切日/3月14日

東日本大震災からの東北地域産業の復興は、交通網などのインフラや建物などのハードウェアの復旧に留まらず、経済の仕組みや政策などのソフトウェアの再構築、およびそれらを実現するための人材が大きな鍵を握っています。とりわけハードウェアとソフトウェアが整備されたとしても、究極的にはそれらを活用してイノベーションを実現する挑戦者(イノベーター)の存在が不可欠ではないでしょうか。しかし、これまでは東北地方にはこのような挑戦者たちが少なく、ベンチャービジネスの不毛地帯であるとさえ言われてきたこともあります。

ところが、実際には東北地方には挑戦者たちによる隠れたイノベーションが多数存在しています。では、何故、どのようにして彼(女)らはイノベーションを実現することができたのでしょうか。今年度のシンポジウムではこうした挑戦者たちのイノベーションへの取り組みの軌跡から成功の秘訣を明らかにしたいと考えています。東北地域で新たな一歩を踏み出そうとしている多くの方々と一緒に地域発イノベーションへの挑戦のあり方を共有したいと思います。

基調講演

「なぜ儲かっているのか分からない会社」の発想

神戸大学大学院経済経営研究所フェロー/ジャーナリスト
長田 貴仁氏

2011年度共同研究プロジェクト調査報告

「地域発イノベーション事例」

パネル討議参加 3 企業の調査報告

パネル討議・質疑応答

イノベーションを導く挑戦者の要件

パネリスト

神戸大学	長田 貴仁氏
(株)ジェイファーム	庄司 祐子氏
東洋システム(株)	庄司 秀樹氏
(株)清月記	菅原 裕典氏



2011年度地域イノベーション・シンポジウム

挑戦者たちが語る 地域発イノベーション

■ プログラム

開会の挨拶	13:30~13:40	東北大学大学院経済学研究科長 大滝 精一
基調講演	13:40~14:40	「なぜ儲かっているのかわからない会社」の発想 神戸大学大学院経済経営研究所フェロー／ジャーナリスト 長田 貴仁氏
2011年度共同研究プロジェクト調査報告	14:50~15:50	「地域発イノベーション事例」 報告者 株式会社ジェイファーム：(財)東北活性化研究センター 星 幸一 東洋システム株式会社：(財)東北活性化研究センター 鈴木 和哉 株式会社清月記：東北大学大学院経済学研究科 福嶋 路
パネル討議	16:05~17:20	イノベーションを導く挑戦者の要件 司会：東北大学大学院経済学研究科教授 地域イノベーション研究センター長 藤本 雅彦 パネリスト 神戸大学 長田 貴仁氏 株式会社ジェイファーム 庄司 祐子氏 東洋システム株式会社 庄司 秀樹氏 株式会社清月記 菅原 裕典氏
閉会の挨拶	17:20~17:30	(財)東北活性化研究センター専務理事 関口 哲雄

■ 会場へのアクセス

仙台国際センター 萩
住所：仙台市青葉区青葉山
TEL(022)265-2211

バス／仙台駅前(西口バスプール9番乗り場)より約10分
「宮教大・青葉台」「宮教大」「宮教大・成田山」
「動物公園循環 青葉通・工学部経由」乗車
博物館・国際センター前下車

タクシー／仙台国際センターまで(仙台駅より約7分)



神戸大学大学院経済経営研究所 ジャーナリスト 長田 貴仁氏

神戸大学大学院経済経営研究所フェロー／多摩大学大学院客員教授／日本大学大学院講師／秀明大学教授／流通科学大学流通科学研究所客員研究員／ジャーナリスト
兵庫県出身。神戸大学博士(経営学)。早稲田大学修士(学術)。プレジデント社、神戸大学大学院経営学研究科准教授を経て同大学経済経営研究所リサーチフェロー。長きにわたって日本を代表する著名経営者たちと対話してきた。経営学者とジャーナリストの両視点から経営を分析している。



株式会社ジェイファーム 庄司 祐子氏

農場レストラン「穂波街道 緑のイスキア」店長
東京都出身。結婚を機に鶴岡市羽黒町へ移住し、農村での生活がスタート。1994年、夫と共に農業の事業化を目指して農業生産法人ジェイファームを設立。その後、農業をベースに、直売所、農場レストランを次々に開設するなど、家族経営の農業の新たな可能性を開拓。



東洋システム株式会社 庄司 秀樹氏

東洋システム株式会社 代表取締役
福島県出身。福島県立勿来工業高等学校卒。大手電機メーカーなどの勤務を経て1989年、いわき市に東洋システム株式会社を設立。電池評価装置の製造・販売、性能評価試験の受託などを行っている。2009年に第9回 Entrepreneur Of The Year Japan 全国大会でグランプリを受賞し、2010年には世界大会出場。事業経営のかたわら、いわき明星大学客員教授を勤めている。2011年3月の東日本大震災後もいわき市での事業活動継続にこだわるとともに、仮設住宅にちゃが台、ガスストーブを寄贈するなど震災被災者の支援活動などを積極的に行っている。



株式会社清月記 菅原 裕典氏

株式会社清月記 代表取締役
宮城県出身。東北学院大学経済学部卒業。1985年3月、父親と共に創業。現在、仙台市・石巻市を中心に葬祭会館「清月記」「家族葬のファミリー」、仏壇・仏具を取り扱う「ぶつだんギャラリー清月記」、ケータリングサービス「一乃庵。」を展開している。



FAX お申込み用紙 申込み先：地域イノベーション研究センター FAX 022-217-6266

参加者氏名	所属・役職
FAX 番号	電話番号またはE-mail
住所 〒	

※メールでもお申込みいただけます。 sympo2011@econ.tohoku.ac.jp
TEL：022-217-6265 <http://www.econ.tohoku.ac.jp/rirc/> お申込み締切日 3月14日(水)